

城南の風

編集・発行 城南地区まちづくり協議会総務部
 篠山市小枕 城南コミュニティーセンター
 TEL: 079-506-0955 FAX: 079-506-0956
 ホームページ <http://www.jounan-sasayama.jp>

この会誌に記載の情報は城南まちづくり協議会ホームページにも掲載されています。

平成26年度まち協総会

5月17日(土)19時から城南地区まちづくり協議会通常総会がコミセン城南会館で開催されました。市役所の長澤部長、城南小学校の西田校長先生はじめ多数のご来賓の皆様にご出席いただきました。

議事は、70名余の会員の出席のもと議長に酒井英政氏(栗栖野)を選任し、

- 1号議案 平成25年度事業報告(活動報告)
- 2号議案 平成26年度会計報告・監査報告
- 3号議案 役員・組織の承認について
- 4号議案 平成26年度事業計画(案)について
- 5号議案 平成26年度予算(案)について

を上程し、熱心な質疑応答を経て、いずれも原案のとおり可決承認されました。

なお、本年度選任されたまち協役員は、以下のとおりです。

| 役職 | 氏名 | 集落名 | 役職 | 氏名 | 集落名 |
|--------------|-------|------|--------------|-------|--------------|
| 会長 | 松尾与史彦 | 真南条下 | 産業振興 農業部長 | 酒井勇 | 真南条上 |
| 副会長 | 西潟 弘 | 野中 | 同副部長 | 宮本良和 | 真南条中 |
| 副会長 | 小林泰雄 | 真南条上 | 開発部長 | 小林泰雄 | 真南条上 |
| 総務部長 | 酒井英政 | 栗栖野 | 事務局長 | 松尾昌彦 | 真南条下 |
| 同副部長 | 西山 浩 | 小枕 | 監事 | 畑中源文 | 小枕 |
| 生活環境部長 | 西牧成通 | 谷山 | 監事 | 水本輝夫 | リバーサイド 野中 |
| ふれあい 教育部長 | 中澤潤子 | 野中 | 会計 | 廣瀬久代 | 真南条中 |
| 体育部長 | 畑中博明 | 小枕 | 顧問 | 酒井良治 | 岩崎 |
| 同副部長 | 澁谷智昭 | 北 | 事務局主事 | 加藤義和 | 野中 |
| 文化部長 | 松尾行男 | 真南条下 | 事務局副主事 | 安原喜早代 | 小枕 |



神戸市灘区成徳地区ふれあいのまちづくり協議会の皆さん、大人子供合わせて約 50 名を迎えての田植え行事が 5 月 18 日真南条上営農組合の圃場で行われました。

成徳の今回の課題は、「ひょうごっこふるさと塾」で稲の生産やむらの生活を学習するというテーマがあったので、はじめにコメ作りの工程や昔の農具の展示、説明を行い、さらに米作りをうたった宮城県の民謡「米節」を廣瀬久代さんの自慢ののどで披露するなど最初から和やかな雰囲気スタート。ちなみにその一節を紹介すると「米という字を分析すれば 八十八度の 手がかかる お米一粒 粗末にやらぬ・・・」というもの。

田植え作業は、縄に布切れで印をつけたところに苗を植え付ける作業で、5年の経験もありだいぶ上手にできるようになりました。

お昼は、お母さん方が地元食材を使った心づくしの料理(タケノコごはんのおにぎり、コロッケ、サラダと豚汁)に一同舌鼓をうちました。

午後からは恒例となった子供たちに人気のある生き物観察です。大塚先生(ごらくとんぼむしクラブ)の指導や説明のもとに付近の野山や河、たんぼで虫や水生動物を追いかけ、この日ばかりは真南条の動物受難の日になりました。

好天に恵まれ無事一日の行事が終わり、成徳の子供たちにとっては忘れられない思い出づくりになったと思います。なお、当日の夜早速成徳の役員の方から御礼のメールが届きましたのでその抜粋を紹介します。「・・・略・・・今日は、お天気も良く、楽しい田植えができました。いろいろ歌や説明を準備、いただき充実した一日を過ごすことができました。お昼御飯も、お手間をかけて、準備いただきとっても美味しかったです。・・・以下略・・・」



「元町マルシェ」への出品者募集

兵庫県が神戸市中央区元町通5丁目に設置するアンテナショップ「元町マルシェ」が6月22日にオープンします。これは各地域で生産された生鮮野菜や加工食品などを県から指定された業者が集荷(城南コミセンを予定している)し、委託販売を行うもので、城南地区の出品は毎週土曜日(6月28日スタート)に予定されています。

ついては、これへの出品希望者(予め登録が必要)を募集いたします。
お問い合わせは各自治会長又はまち協事務局(電話 506-0955)まで。

城南小学校児童会車いすを寄付

平成 26 年 3 月 3 日

城南小学校の児童会よりコミセン城南会館へ新しい車いすを寄付していただきました。児童会では、アルミ缶回収などのリサイクル活動に力を入れています。

児童のみなさんありがとうございます。



城南地区松寿会囲碁ボール大会

2月6日、城南コミセン2階で松寿会の囲碁ボール大会が開催されました。小雪がちらつく天候にもかかわらず、城南地区の6つのクラブの参加があり、会場は元気な会員の歓声に包まれ、熱戦が繰り広げられました。成績は、次のとおり。



| | |
|-----|---------------------------|
| 優勝 | 真南条中（第6松寿会） |
| 準優勝 | 谷山（第7松寿会） |
| 第三位 | 野中・北・ひまわり・リバーサイド野中（第1松寿会） |
| 第四位 | 真南条上（第4松寿会） |
| 第五位 | 宇土（第2松寿会） |
| 第六位 | 小枕（第3松寿会） |



平成25年度 城南地区まちづくり懇談会

平成26年1月18日

この懇談会は、まち協文化部主催で会員の関心の深いテーマに毎年開催しているもので、今回は健康な体力づくりを取り上げ開催されました。およそ60名の会員が熱心に耳を傾けました。

「インターバル速歩でメタボからの脱出！」と題して篠山市保健福祉部 前田部長より長年携わってこられた保健福祉業務の経験をもとに地域で活動されている実践事例のお話を頂いた。また、この中で、丹波ビジョン委員会「高齢者生きがいグループ」の取り組みについて、加賀尾宏一氏に補足してお話をいただきました。

全国一の長寿県である長野の松本市で市民ぐるみの「インターバル速歩」の活動が進んでおり、医療費削減に向け、10年がかりで編み出された“松本方式”は信州大大学院医学系研究科の能勢博教授(スポーツ医学)が推奨されている運動療法で、誰にでもできる体力アップ法で生活習慣病

も予防でき、普通のウォーキングと比べて、「インターバル速歩」は、歩行時間が短いにもかかわらずエネルギー消費量はほぼ同じで、さらに歩行強度が高くなるということです。篠山市でも「篠山の時代は健康なまちづくりから」を提唱しており、誰にでも取り組めて手応えを感じやすい方法であるので多くの方での実践を期待していますとのことでした。

詳細は、<http://hakuraidou.com/blog/?p=23159>

などの「インターバル速歩」の検索可



ふるさと塾開催(しめ縄飾りづくりと紙芝居)

平成25年12月25日コミセン城南会館において、地域の方々の指導のもと小学生60名ほどが、正月用しめ縄飾りづくりと簡単な編み物を作りを楽しみました。また、地域の伝承の紙芝居(女躰と乙女塚)(馬口池と馬場池)を昔のお菓子を食べながら見て、語り部さんから昔の事、地域の伝承など様々なことを聞きました。その後、紙芝居で見た物語にゆかりがある場所(馬口池、乙女塚)を訪れ、故郷を思う心を育みました。

子どもたちが楽しみながら地域の伝承や昔のことを体験できたのは、とても意義がありました。また、地域の方々と子どもたちが垣根なく語り合いながら、しめ縄飾りや編み物を作っている姿は、とてもほほえましく、何か懐かしい気持ちにさせてくれました。



平成26年度まちづくり協議会主要行事

7/13 (日) グランドゴルフ大会

8/2 (土) 囲碁ボール大会

9/21 (日) 体育大会・リサイクルバザー

11月 調整中 文化サークル発表会・農産物品評会

たくさんの皆様のご参加、ご観戦よろしくお願ひします。